

人口問題研究所

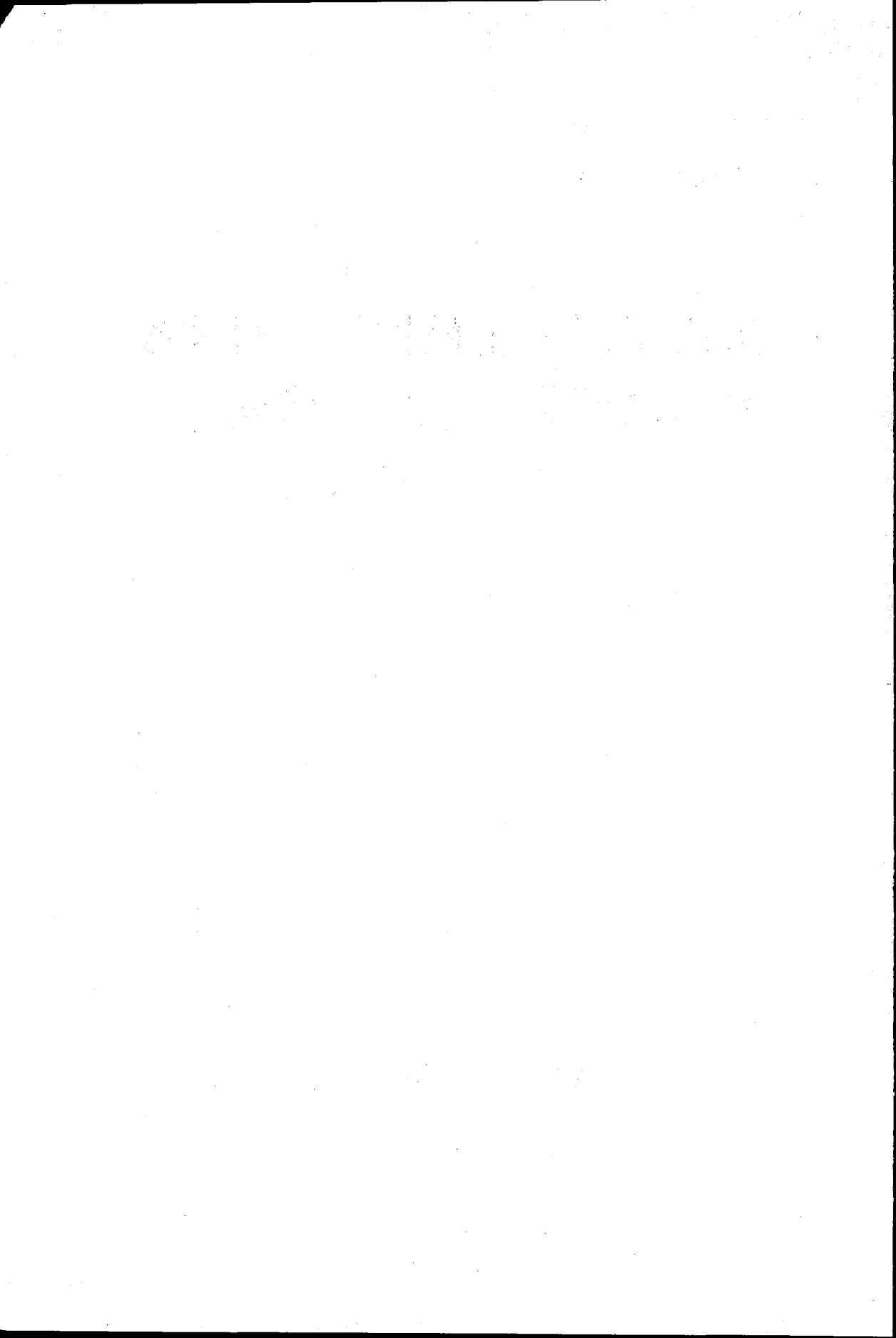
研究資料第105号

昭和30年3月1日

# 近代工場の工員世帯に対する 就労時間調査結果の概要

— 昭和28年度総合調査の部分報告 —

厚生省人口問題研究所



# は し が き

本集は昭和28年度典型的社会集団の人口学的総合調査の一部として行われた就労時間調査中、近代工場の2分世帯に関するものの結果報告で、島村俊彦技官の担当執筆による。その他の部分についても引きついで報告される豫定である。

昭和30年3月1日

人口問題研究所

## 近代工場の工員世帯に於ける就労時間調査結果の概要

当研究所は昭和28年度の人口学的総合調査の一環として同年秋に東京都及び川崎市の近代工場5つ（池貝鉄工所の三田、溝ノ口、新明の三工場、昭和電工川崎工場、石川島造船所）の工員について職業移動関係、出生力と受胎調節関係、衛生関係及び工員の態度に関する社会心理学的調査等を行つたが、その際これに附帯して家計費とくに育児費と就労時間の調査を行つた。就労時間調査は前記の5工場の外若干の農家と小都市の世帯についても行われたが、ここには現在集計が完了した工員夫妻の分について、とりあえず結果の概要を報告する。この就労時間調査は一工場当り5つの工員世帯を選び、その世帯員について15日間の有ゆる生活を10分刻で記入させたものであるが、記入不備のものがあつたため集計に用いたのは全部で23世帯で、工場により4乃至5世帯となつている。調査の名称は就労時間調査といふことになつてゐるが、工員世帯に関しては生活時間調査といつた方が適當と思はれる。調査対象となつた世帯は夫婦と子供2～3人の4乃至5人世帯をとつたが子供は小学校以下のものが多い。尤も当研究所の指示に添はない世帯が（農家世帯で世帯員は父、妻、弟、妹を含む5人世帯である）混入しているが、集計に加えることにした。集計の方針に関して一言御断りしておきたいことは、農村の農家世帯や小都市の世帯についての就労時間調査の結果との比較を考慮して、一人一日当りの生活時間の算出に当つては、土曜日曜も含めた。そのため勤務時間が週日の平均より若干短くなる結果となつてゐる。一方そのために睡眠や休養その他の時間が週日の平均よりも若干長くなる結果を来すものと考えられる。生活時間の分類の仕方を一覧表として示せば次の如くである。

### I 生産的活動

A 勤務時間 { (1) 普通勤務時間  
(2) 残業時間  
(3) 通勤時間

B 内職時間

II 生活的活動

A 衣

B 食 { (1) 食事時間  
(2) 炊事、後片づけ

C 住

D 育児

E 文化的活動 { (1) 教育、教養  
(2) 保健、衛生  
(3) 休養、娯楽  
(4) 交際、冠婚葬祭

F その他

G 不明

III 睡眠時間

IV 公共的活動

計

工 員 の 部

I 生産的活動

A 勤務時間は(1)普通勤務時間(2)残業時間(3)通勤時間に区分されているが、記入の不備のため普通勤務時間と通勤時間が分離出来ない場合があり、従つて普通勤務時間が実際よりも少し長くなる傾向がある。

(1) 普通勤務時間は15日間についての一人一日平均は池貝鉄工所の三田工場で8時間15分、溝ノ口工場で8時間3分、新明工場で7時間28分、昭和電工川崎工場で6時間56分、石川島造船所で3時間43分と大体8時

間半前後である。週日の勤務時間は池貝鉄工所で午前8時から午後6時までの実働9時間、昭和電工は午前8時から午後5時までの実働8時間、石川島で午前8時から午後6時までの実働9時間である。昭和電工川崎工場の普通勤務時間が他に比して著しく短いのは規定の勤務時間が短いからである。また新明工場の普通勤務時間が可成り短かくなっているが、これは休暇による偶然の影響と見られる。

## (2) 残業時間

残業時間は三田工場で16分、溝ノ口工場も同じく16分、新明工場が15分、昭電が12分、石川島が43分で、石川島以外は殆んど残業を行っていない。残業状態を個人別に見ると、工員が一率に残業をしている訳ではなく、残業を全然しないもののある一方相当時間残業しているものがあり、それらを平均すると上記のような僅少な時間となる訳である。石川島の残業時間が比較的長いのは残業をしないものがない結果である。

## (3) 通勤時間

通勤時間は三田が1時間15分、溝ノ口が1時間25分、新明が1時間2分、昭電が1時間17分、石川島が2時間24分で、各工場とも大体1時間から1時間半の間である。石川島のみは2時間24分と非常に長くなっているが、これは埼玉県の家から通勤しているものの通勤時間が4時間9分に及んでいることが強く影響しているといえる。

## B 内職時間

工員の内職は少く、三田で一人一日平均9分があるだけである。さすがに勤務が内職を困難にしているのであろう。三田の工員中で内職を行つているものは5人中僅かに1人で1日平均の内職時間は45分である。内職の内容は勤務外の余暇に於ける釣竿造りであつて作業状態から判断して半ば趣味的なものと思われる。

## Ⅱ 生活的活動

### A 衣

衣の中には裁縫、編物、洗濯、虫ぼし、衣類繕い、衣類整理のような項目を含んでいる。この項目は工員ではさすがに少く、一日当りの消費時間は三田で1分、溝ノ口0分、新明1分、昭電0分、石川島0分となっている。衣生活は専ら主婦に委ねられているものといえる。

### B 食

#### (1) 食事時間

工員の食事時間は一日一人平均で三田が1時間14分、溝ノ口1時間6分、新明1時間4分、昭電1時間13分、石川島1時間18分で何れも大差ない。

#### (2) 炊事、後片づけ

この項目は三田で11分、溝ノ口12分、新明17分、昭電7分、石川島10分で何れも極めて短時間で、この項目も専ら主婦に委ねられていることが分る。なお炊事、後片づけといつても男のやることは大体水くみや薪割のような炊事の補助的作業に費されている。

### C 住居

この項目はボツボツの修理、屋根修理、家具の製作修理のような項目を含んでいる。三田で3分、溝ノ口11分、新明11分、昭電15分、石川島11分と何れも短時間である。この項目は臨時的性質が強いから、工場ごとの時間の差違は偶然に支配されることが多く、余り意味はないであろう。

### D 育児

これは授乳、子守り、通学の送り迎えのような項目を含んでいる。三田で15分、溝ノ口6分、新明14分、昭電29分、石川島2分である。調査された工員家族の多くが幼児をもっていることから考えると育児の時間が比較的少

いように感ぜられるが休日以外は帰宅後の食事前後の僅かな時間を子守する位がせいぜいで、この項目もまた主婦の専任といえる。昭電の育児の時間は29分と群を抜いて多いが、これは2人の幼児をかかえた工員が休日或いは勤務の前後に可成りの時間子守をしながら散歩に出る関係で、この工員のみについて見れば一日平均の育児の時間は1時間50分にも及んでいる。なおこのように昭電の工員の育児の時間が長いことと、先に述べたように昭電の勤務時間が短いことの間に関係があるかも知れないが、こうしたことは何といても本人の心理的態度が決定的要因であろう。

## E 変化的活動

### (1) 教育、教養

この項目は新聞、読書、通学(子供の)等を含んでいる。三田で50分、濤ノ口で41分、新明で44分、昭電27分、石川島13分である。昭電で27分と可成り少くなっているが、これは一人の工員について該当項目の記入がないためである。しかし新聞も読まないということは一寸考えられないので恐らく記入の不備と思われる。石川島で13分と極端に少いのは、昭電と同じく該当項目の記入なき工員が一名あるばかりでなく、一般にこの時間が短い結果である。

### (2) 保健、衛生

この項目には掃除、散髪、入浴、風呂炊、運動、診療等を含んでいる。三田で13分、濤ノ口30分、新明19分、昭電42分、石川島24分と可成りの開きがある。昭電で特に長いのはたまたま発病したものがあつたためであり、石川島でやや多いのは会社で毎日入浴するものがある関係である。

### (3) 休養、娯楽

この項目はエジオ、劇、映画、旅行、遠足、散歩、家



庭雑誌、休息、昼寝の如きものを含んでいる。三田で1時間56分、濤ノ口で1時間51分、新明2時間22分、昭電2時間56分、石川島1時間4分で、大体2時間前後という処であるが、昭電の2時間56分が可成り長い。これは各工員共多いのであつて、正確なことは全工員を個人別に詳細に内容を検討しなければ分らないが、調査票を通覧してラジオや趣味なことに対する時間が多いかめと思われる。それだけ生活の上で気分によとりがあるものと想像される。ここにも勤務時間の短いことの影響が現れているように見える。石川島で休養娯樂の時間が非常に少いが、それは昭電と反対に、全般的に休息やラジオや趣味的なことに費される時間が少いことによるものと思われる。

#### (4) 交際、冠婚、葬祭

この項目は結婚、葬式、通夜、法事、社寺参拝、来客、訪問、茶のみ話、というようなことを含んでいる。三田で21分、濤ノ口13分、新明21分、昭電9分、石川島12分となつており大体差違はない。この項目は社会生活の範囲を示すものとして興味があるが材料が細かな分析に耐える程詳細、正確に記入されていないものと思われるし、現在またその余裕もないので後日の課題として残して置く。

#### F 其の他

これは生活活動の内A-Eに入らないものを集めたもので、買物その他の目的不明の外出が主なる内容である。三田50分、濤ノ口30分、新明34分、昭電27分、石川島35分で大体30分前後で余り問題にする点はないものと思われる。

#### G 不明

不明の時間は三田2分、濤ノ口0分(1分未滿)新明で

0分(1分未満)、昭電1分、石川島1分で不明の時間は極めて少い。しかしだからといって調査票の記入が正確であるということにはならない。

## II 睡眠時間

この中には睡眠前後の身仕度の時間を含んでいるが昼寝の時間は含んでいない。三田で8時間8分、溝ノ口8時間40分、新明9時間2分、昭電8時間39分、石川島8時間である。新明で9時間2分と可成り長くなっているが、これは風邪のかめ早く就寝する者があつたためであり、石川島で8時と短いのは埼玉県からの通勤のかめ早く起床するものがあるためである。三田の8時間8分と若干短くなっているが、これは睡眠時間がやや短いものが多いためであるが、しかしそれらに混つて可成り長いものも一人混つている。この工員は食後新聞、ラジオ等に時間を費さず、早く寝てしまう。

## IV 公共的活動

これは公共的な会合や仕事に費す時間であるが、三田6分、溝ノ口9分、新明6分、昭電10分、石川島0分で何れも僅少のものである。公共的活動の内容は祭礼手伝、町会寄合、PTA、防犯協力会役員会出席、小学校設立準備委員会出席、組合会議、工場の代表として剣道大会、囲碁大会に出席というようなもので僅かのものだけにあるだけで、大部分の工員には全然ない。

## 妻の部

### I 生産的活動

#### A 勤務時間

工員の妻についてはIAの勤務時間は全然ない。

#### B 内職時間

妻の内職は相当行われており、三田では5人の内3人、

清ノ口では5人の内1人、新明では5人の内1人、昭電では4人の内1人、石川島では4人の内1人がいずれも幼少年者をかかえて内職を行つている。23人中7人が内職を行つている訳である。一人一日当り平均の内職時間は三田で2時間1分、清ノ口で52分、新明で1時間17分、昭電で55分、石川島で1時間32分となつているが個人差が甚だしく、三田では内職者3人の一日平均の時間はそれぞれ5時間40分、2時間53分、1時間31分となつている。このように多いものでは内職は生活時間の上で大きな比重を占めている。仕事の内容は靴下内職、編物である。清ノ口では内職者は1人で、一日平均4時間20分を費している。作業の内容は不問であるが家庭にあつて行う内職といえば編物のような手芸であろう。新明工場の内職者は1人で、一日平均の時間は6時間27分の長きに及んでいる。作業は毛糸編物である。昭電では内職者は1人で、一日平均の時間は3時間41分となつている。作業はハンカチのミシン掛けである。石川島の内職者は1人でその一日平均の時間は6時間7分となつている。しかしこれは内職と見るのは不適當で本業と見か方がよい。というのはこの工具家族は埼玉県下の農家で、その農業経営は工具の父、妻、本人の弟妹によつて行われているからである。作業の範囲は広く農作業全般にわたつている。

## I 生活的活動

### A 衣

衣関係の時間はさすがに多く、一人一日平均が三田で3時間37分、清ノ口3時間39分、新明2時間56分、昭電3時間14分、石川島3時間50分と大体3時間半位を前後している。個人別に見ると4時間36分と2時間56分までの開きがあるが、この項目は臨時的なもので強く影響されるものと思われるので細かな比較は意味がないである

5、衣生活に費される時間が家族構成と重要な関係をもっているか否かも簡単には断言出来ない。

## B 食

### (1) 食事時間

食事時間は三田で1時間45分、溝ノ口で1時間39分、新明1時間30分、昭電1時間36分、石川島1時間52分と工場別に大差ない。各工場の妻の食事時間を夫のそれに較べると、夫の食事時間はあらゆる場合に妻よりも20~30分程度短い。これは恐らく出勤を急ぐためと、妻が家族全体の食事の世話をするためであろう。

### (2) 炊事、後片づけ

この時間は三田で3時間49分、溝ノ口3時間30分、新明3時間33分、昭電3時間17分、石川島2時間59分と大体3時間強で一日の主婦の生活の上では相当高い比重をもっている。各工場について個人別に見ると相当の差違があるが、その差違のよつて生ずる理由を示すことは極めて困難で、個人の作業能力の外台所設備、燃料の種類、家族の食習慣の差違等も影響してくるものと考えられる。しかしここで言えることはこの時間と世帯員数との間に可成明確な関係があるということである。

### (3) 住

この項目に属する消費時間は男に於ても非常に少いのであるが、主婦にとっては尙更で、大体夫の分担項目であるといえる。三田0分、溝ノ口1分、新明7分、昭電0分、石川島0分と殆んど皆無に近い。新明の7分が目立つて多いが、これはある工員の妻が障子張りに相当時間費しかためである。

## D 育 児

この項目は子供の数やその年齢によつて非常に違つてくる性質のものであるから、大雑把な観察をしても余り意味

がないであろうが今回調査された工員の世帯は工員の妻の外幼少年から成る4~5人世帯(農家の一世帯を除く)であるから、比較が全く無意味であるとも言えない。この項目に消費される時間は三田で1時間2.6分、瀨ノ口1時間4.9分、新明3.9分、昭電3.8分、石川島1時間3分となつてあり大体1時間半から2時間が標準のようである。但し新明と昭電で著しく少い。新明で育児時間が少いのは5世帯の内の1つの世帯に於て該当事項の記入がないことと、2世帯でそれぞれ1.8分という短時間しか記入されていないためである。しかしこの育児時間零の世帯は三人の子供がいずれも15才以上なので育児時間零ということも了解出来るが、他の2世帯の内の1世帯では1才と5才の2人の子供があつて、1日1.8分という時間は如何にも過少であつて、記入の不備と思われる。他の1世帯は6才以上の子供が3人あり、育児費1.8分というのは過少であり、同様記入の不備によるものと思われる。以上の外の2世帯に於ては(子供2才、10才及び3才、0才)育児費はそれぞれ1時間1.4分、1時間2.3分と標準値に近い。昭電も一日平均3.8分と非常に少いが、これは2世帯(子供3才5才及び5才8才10才)に於て育児時間の記入がないこと、従つて記入に不備があることと、他の1世帯(子供8才10才11才)に於て育児時間が一日平均8分となつてゐることによる。なお他の1世帯(子供2才、5才)では育児時間は2時間2.8分となつてゐる。23の全工員を通じて育児時間は最高は6時間2分であつて、この世帯は0才2才の二人の子供がある。育児の概念は一般にとつて必ずしも明確であるといえないから以上の結果も一応の参考としてのみ役立つものといえよう。

#### E 文化的活動

##### (1) 教育、教養

この項目は三田で11分、瀧ノ口で11分、新明で32分、昭電で17分、石川島で6分と概して少い。夫の該当数値を示せば三田で50分、瀧ノ口41分、新明44分、昭電27分、石川島13分となつてあり例外なく夫の方が長い。教育、教養の時間が新明で可成り長くなつてゐるが、これは同工場の一主婦が新聞を読むことに可成の時間を割いているためであつて、この主婦について見れば一日平均の時間は1時間半に及んでいる。なおこの世帯は三人の子供が6才8才11才と割合に大きい。なお当人の夫のこの項目への支出時間はそれ程長いとは言えない。

### (2) 保健、衛生

この項目は三田で51分、瀧ノ口1時20分、新明1時間17分、昭電1時間45分、石川島1時間39分で工場間にそれ程大きな差違はない。この項目について興味のある点は夫の消費時間が妻よりも例外なく少いということである。しかしこうした結果が集計上の関係から生じたものか、或いは事実そうなのであるかについては資料の再検討を必要とするので、現在の処結果を示すに止める。

### (3) 休養娛樂

これは三田で1時間26分、瀧ノ口1時間13分、新明2時間12分、昭電2時間59分、石川島1時間33分と可成の開きがある。昭電の時間が長いのはある世帯で妻の休養娛樂の時間4時間6分という長い時間に及んでいる関係で、これは2才と5才の子持であるが休息の時間が目立つて多い。工具の全世帯を通じ、休養娛樂の最長は4時間6分、最短は16分である。内職と休養娛樂時間の関係であるが、一概に断言出来ないが、休養娛樂時間の少いものの中に内職者が可成

含まれていることは事實であるが、その関係がそれ程密接であるとも断定出来ないようである。なお夫と妻の休養娯楽時間であるが、夫のそれが妻よりも長いという一般的傾向は見出せない。

#### (4) 交際、冠婚、葬祭

この項目は三田で42分、溝ノ口38分、新明44分、昭電17分、石川島37分と大差はない。この項目は臨時的なものであるから工場別に長短を比較しても余り意味はないであろう。たゞ妻の消費時間が長い場合には夫のそれも長い傾向があるようである。

#### F 其の他

三田で1時間1分、溝ノ口1時間6分、新明57分、昭電1時間、石川島1時間27分で殆んど差違はない。夫に較べると妻の方が若干長いが、これは妻が買物を担当していることの結果であろう。

#### G 不明

石川島で不明の時間が43分と極めて多いが、これは一工員の妻が実家に帰っている間の生活時間の記入をしていないためである。

#### H 睡眠時間

この項目は三田で7時間7分、溝ノ口8時間、新明8時間11分、昭電7時間58分、石川島6時間30分で大体8時間が標準である。三田の時間が相当少くなっているが、これは5人の妻の内でも甚だしいものは5時間41分というものがあり、その他7時間程度のもものが3人いる結果であつて、前者は0才と2才の子供をもつており就寝も比較的おそくまた夜中に授乳のために起きる等のために睡眠時間が少くなっている。なおこの夫の睡眠時間は7時間14分でこれまた比較的短いといえる。後者の3人の妻は何れも内職者であり、その中で最も長時間内職しているものの睡眠時間は少い。しかしそれが内職のためであるかどうかは簡単には断定出来な

い。石川島の 眠時間も非常に短い、それは農家世帯の妻の睡眠時間が5時間38分と極端に短いこと(それは起床時間が早いことによるが、また実家に帰つか間の生活時間が記入されていないことも影響している)が強く影響している。これ以外の工員の妻に於ても睡眠時間は7時間程度と少く、これが工場の平均を低くしている一因である。夫の睡眠時間は三田で8時間8分、溝ノ口8時間40分、新明9時間2分、昭電8時間39分、石川島8時間といずれも妻より1時間近く長くなっている。ことに妻の睡眠時間が非常に短い石川島に於ても夫の睡眠時間は8時間に及んでいる。

#### IV 公共的活動

この項目は三田で3分、溝ノ口0分、新明3分、昭電4分、石川島0分と極めて少い。夫の分を再記すれば三田6分、溝ノ口9分、新明6分、昭電10分、石川島0分で殆んど有ゆる工場で夫の方が長い。公共的活動は多くの場合夫の担任になっている訳である。なお公共的活動として分類したものの中には真に公共的活動であるか、個人的な活動であるか不明のものを若干含んでいるので、公共的活動は実際は更に減少する可能性がある。公共的活動は個人別には相当の差があるが、それにしては極めて短時間に過ぎない。



生活時間調査結果表

夫 の 部

工場名	池貝鉄工所三田工場	1人1日平均消費時間
I 生産的活動		時 分
A 勤務時間	(1) 普通勤務時間	8 、 15
	(2) 残業時間	、 16
	(3) 通勤時間	1 、 15
B 内職時間		、 09
II 生活的活動		
A 衣		、 01
B 食	(1) 食卓時間	1 、 14
	(2) 炊事、後片づけ	、 11
C 住	----- 住居に関する雑用	、 03
D 育 児		、 15
E 文化的活動		
	(1) 教育、教養	、 50
	(2) 保健、衛生	、 13
	(3) 休養、娯楽	1 、 51
	(4) 交際、冠婚、葬祭	、 21
F 其 の 他		、 50
G 不 明		、 02
III 睡眠時間		8 、 08
IV 公共的活動		、 06
計		24、00

生活時間調査結果表

夫の部

工場名	池貝鉄工所溝ノ口工場	1人1日平均消費時間
I 生産的活動		時 分
A 勤務時間	(1) 普通勤務時間	8 、 03
	(2) 残業時間	、 16
	(3) 通勤時間	1 、 25
B 内職時間		0
II 生活的活動		
A 衣		0
B 食	(1) 食事時間	1 、 06
	(2) 炊事、後片づけ	、 12
C 住——住居に関する雑用		、 11
D 育児		、 06
E 文化的活動		
	(1) 教育、教養	、 41
	(2) 保健、衛生	、 30
	(3) 休養、娯楽	1 、 56
	(4) 交際、冠婚、葬祭	、 13
F 其の他		、 30
G 不明		0
III 睡眠時間		8 、 40
IV 公共的活動		、 09
計		24.00

生活時間調査結果表

夫の部

工場名	池貝鉄工所新明工場	1人1日平均消費時間
I	生産的活動	時分
A	勤務時間 (1) 普通勤務時間	7、28
	(2) 残業時間	、15
	(3) 通勤時間	1、02
B	内職時間	0
II	生活的活動	
A	衣	、01
B	食 (1) 食事時間	1、04
	(2) 炊事、後片づけ	、17
C	住——住居に関する雑用	、11
D	育児	、14
E	文化的活動	
	(1) 教育、教養	、44
	(2) 保健、衛生	、19
	(3) 休養、娯楽	2、22
	(4) 交際、冠婚、葬祭	、21
F	其の他	、34
G	不明	0
III	睡眠時間	9、02
IV	公共的活動	06
	計	24、00

生活時間調査結果表

夫の部

工場名	昭和電工川崎工場	1人1日平均消費時間
I	生産的活動	時 分
A	勤務時間 (1) 普通勤務時間	6、56
	(2) 残業時間	、12
	(3) 通勤時間	1、17
B	内職時間	0
II	生活的活動	
A	衣	0
B	食 (1) 食事時間	1、13
	(2) 炊事、後片づけ	、07
C	住——住居に関する雑用	、15
D	育 児	、29
E	文化的活動	
	(1) 教育、教養	、27
	(2) 保健、衛生	、42
	(3) 休養、娯楽	2、56
	(4) 交際、冠婚、葬祭	、09
F	其 の 他	、27
G	不 明	、01
III	睡眠時間	8、39
IV	公共的活動	、10
	計	24、00

生活時間調査結果表

夫の部

工場名	石川島造船所	1人1日平均消費時間
I 生産的活動		時 分
A 勤務時間	(1) 普通勤務時間	8、43
	(2) 残業時間	、43
	(3) 通勤時間	2、24
B 内職時間		0
II 生活的活動		
A 衣		0
B 食	(1) 食事時間	1、18
	(2) 炊事、後片づけ	、10
C 住——住居に関する雑用		、11
D 育 兒		、02
E 文化的活動		
(1) 教育、教養		、13
(2) 保健、衛生		、24
(3) 休養、娯楽		1、04
(4) 交際、冠婚、葬祭		、12
F 其 の 他		、35
G 不 明		、01
III 睡眠時間		8、00
IV 公共的活動		
計		24、00

生活時間調査結果表

妻の部

工場名	池貝鉄工所三田工場	1人1日平均消費時間
I 生産的活動		時 分
A 勤務時間	(1) 普通勤務時間	0
	(2) 残業時間	0
	(3) 通勤時間	0
B 内職時間		2、01
II 生活的活動		
A 衣		3、37
B 食	(1) 食事時間	1、45
	(2) 炊事、後片づけ	3、49
C 住——住居に関する雑用		0
D 育 児		1、26
E 文化的活動		
(1) 教育、教養		、11
(2) 保健、衛生		、51
(3) 休養、娯楽		1、26
(4) 交際、冠婚、葬祭		、42
F 其 の 他		1、01
G 不 明		、01
III 睡 眠 時 間		7、07
IV 公 共 的 活 動		、03
計		24、00

生活時間調査結果表

妻の部

工場名	池貝鉄工所溝ノ口工場	1人1日平均消費時間
I 生産的活動		時 分
A 勤務時間	(1) 普通勤務時間	0
	(2) 残業時間	0
	(3) 通勤時間	0
B 内職時間		、 52
II 生活的活動		
A 衣		3 、 39
B 食	(1) 食事時間	1 、 39
	(2) 炊事、後片づけ	3 、 30
C 住——住居に関する雑用		、 01
D 育児		1 、 49
E 文化的活動		
(1) 教育、教養		、 11
(2) 保健、衛生		1 、 20
(3) 休養、娯楽		1 、 13
(4) 交際、冠婚、葬祭		、 38
F 其の他		1 、 06
G 不明		、 01
H 睡眠時間		8 、 00
IV 公共的活動		0
計		24 、 00

生活時間調査結果表

妻の部

工場名	池貝鉄工所新明工場	1人1日平均消費時間
I	生産的活動	時 分
A	勤務時間 (1) 普通勤務時間	0
	(2) 残業時間	0
	(3) 通勤時間	0
B	内職時間	1、17
II	生活的活動	
A	衣	2、56
B	食 (1) 食事時間	1、30
	(2) 炊事、後片づけ	3、33
C	住——住居に関する雑用	、07
D	育児	、39
E	文化的活動	
	(1) 教育、教養	、32
	(2) 保健、衛生	1、17
	(3) 休養、娯楽	2、12
	(4) 交際、冠婚、葬祭	、44
F	其の他	、57
G	不明	、02
III	睡眠時間	8、11
IV	公共的活動	、03
	計	24、00



生活時間調査結果表

妻の部

工場名	昭和電工川崎工場	1人1日平均消費時間
I 生産的活動		時分
A 勤務時間	(1) 普通勤務時間	0
	(2) 残業時間	0
	(3) 通勤時間	0
B 内職時間		55
II 生活的活動		
A 衣		3、14
B 食	(1) 食事時間	1、36
	(2) 炊事、後片づけ	3、17
C 住——住居に関する雑用		0
D 育児		38
E 文化的活動		
(1) 教育、教養		17
(2) 保健、衛生		1、45
(3) 休養、娯楽		2、59
(4) 交際、冠婚、葬祭		17
F 其の他		1、00
G 不明		04
II 睡眠時間		7、58
IV 公共的活動		0
計		24、00

生活時間調査結果表

妻の部

工場名	石川島造船所	1人1日平均消費時間
I 生産的活動		時 分
A 勤務時間	(1) 普通勤務時間	0
	(2) 残業時間	0
	(3) 通勤時間	0
B 内職時間		1、32
II 生活的活動		
A 衣		3、50
B 食	(1) 食事時間	1、52
	(2) 炊事、後片づけ	2、59
C 住——住居に関する雑用		0
D 育児		1、03
E 文化的活動		
(1) 教育、教養		、06
(2) 保健、衛生		1、39
(3) 休養、娯楽		1、33
(4) 交際、冠婚、葬祭		、37
F 其の他		1、27
G 不明		、43
III 睡眠時間		6、39
IV 公共的活動		0
計		24、00

